



田尻町議会だより

たじりの風

8860

記念号

Vol.100

平成26(2014)年
8月1日発行

■発行／大阪府田尻町議会 ■編集／議会広報委員会 大阪府泉南郡田尻町嘉祥寺375番地1 電話 072-466-5000



小学校でのプールの授業



★ 一般質問 2 頁
★ 委員会報告 5 頁
★ 第2回定例会議決案 5 頁
★ 実行幹事会幹事会報告 6 頁
★ 議会のうごき 6 頁

100号までの歩み

創刊号
平成元年11月15日発行

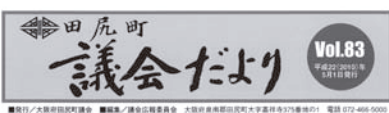
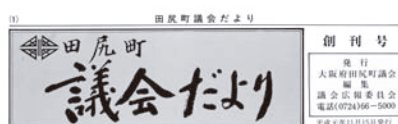
第88号
平成22年8月1日発行
親しみを持ってもらうため
タイトルを「たじりの風」に



100号(現在)の広報委員

第50号
平成14年2月1日発行

第83号
平成22年5月1日発行
縦書きから横書きへ



★ 一般質問 2 頁
★ 委員会報告 6 頁
★ 意見書 9 頁
★ 第1回定例会議決案 10 頁



★ 一般質問 2-5 頁
★ 委員会報告 6-7 頁
★ 議員提出議案
11月臨時・12月定例会議決結果 8 頁
★ 視察報告 9 頁
★ 部会招式
議会のうごき 10 頁

主な内容

- ★ 一般質問 2 頁
- ★ 議会の新役員の決定・委員会報告 5 頁
- ★ この人にインタビュー・100号記念に寄せて... 6 頁

一般質問

- 大門 久恭 議員 1. 公共施設における避難訓練を問う
- 坂口 実 議員 1. 職員の退職給付引当金の計上を
- 小川 雄司 議員 1. 根上りした桜の木を診断・修繕し伐採中止を
2. 「医療・介護総合法推進案」の影響と対策について
3. 来年度からの介護保険料の据え置き、田尻町独自の保険料・利用料の減免制度の実施を求める
- 吉開 育子 議員 1. 政治的立場、教育政策での違いを超えて、教育委員会改悪法案に反対の一点で共同を
2. 教育委員が子どもや保護者、教職員・住民たちとつながり、活動する教育委員会活動を
3. 教育委員会の役割が実際に果たせる体制をつくるため、教育委員の待遇改善や支援を
4. 学童保育の対象を法律どおり小6まで拡充を
- 東 小夜子 議員 1. 地域防災を推進する防災士の育成は
2. 墓地行政のあり方について
3. 認知症への取り組みは

※この一般質問の内容は、各議員の責任のもと記載しております。



大門 久恭 議員

問 公共施設における避難訓練を問う

答 今後の避難訓練について積極的に検討する

問 田尻町には、役場庁舎をはじめふれ愛センターや公民館等公共施設があり、多くの住民や児童が利用している。そこで火災や地震（津波）が発生した時来庁している住民を対象とした避難・誘導させる訓練をしないのか。また、宝塚市役所の放火事件や亀岡市役所で起こったような傷害事件等に住民が巻き込まれたと想定した訓練はあるのか。

答 総務課長 災害はもちろんのこと、暴力事件等様々な事態を想定し、来庁者も参加していただいて、各種訓練を実施することの重要性は十分認識している。庁舎の危機管理体制の強化の観点から、暴力事件に対する訓練やその他の取り組みについて検討していく。





坂口 実 議員

問 職員の退職給付引当金の計上を

答 1億円を毎年積み立てていく

問 本町は公会計制度導入により、平成25年3月31日現在の貸借対照表から見ると、負債である退職債務が9億1,400万円ある。この額はこの基準日時点で、全職員が退職したと仮定した数値であり、財政健全化判断比率を算定時に基となる数値を、貸借対照表へ引用しているものである。

会計上退職金は後払いの人件費であり、「いわゆる隠れ借金」とされている。我が国の公会計における職員退職金の定義は、退職手当のうち既に労働提供が行われている部分について、期末要支給額方式で算定し、「退職給付引当金」として計上するとあり、この定め通り処理すべきである。

また本町の小さな財政規模において、職員1人当た

りの平均退職手当が2,500万円となっている。職員年齢構成によると最大10名もの退職者が予想される年度や7名前後が続く年度もあり、他団体に比べ特殊性がある。

将来の財政負担を鑑みれば、穏やかな基金積立は必要であるのではないか。

答 秘書課長 田尻町職員退職手当基金条例を平成21年12月に制定した。現在減債基金を毎年1億円ずつ積み立てているが本年度で終了する予定であり、来年度からこの1億円を退職手当基金に積み立てていく。

問 私案では、20年かけ毎年3,787万円積み立てても7年後からこの額も年々減っていく、財政負担もない。1億円をどこまで積み立てるのか。

答 総務課長 財政負担の平準化のため、退職手当基金への積み立ては必要と認識しており、先ほどの秘書課長の答弁どおり、来年度予算に積立金を計上予定であり、その際にご議論願いたい。



小川 雄司 議員

問 なぜ、根上りを起こしていない桜を切るのか

答 早く切ってくれという意見の方が多い

問 桜を全部伐採するという町長に対して、直談判や意見書の提出、また町会議に対しては桜伐採についての「お気がるミーティング」が開かれた。そこでは、伐採に対する反対意見も述べられ、町民の一大関心事になっている。地球温暖化対策や植物愛護の精神から考えて、根上りを起こしていない半分以上の桜まで切るのは間違いだ。なぜ、切るのか。

答 見解が違う。私には早く切ってくれ、きれいにしてくれという意見の方が実は非常に多い。



◀ 7月7日の伐採の様子

問 要支援者のサービス維持に独自の努力を

答 介護難民を生まないように工夫する

問 自民・公明与党がごり押しした要支援1・2の方を介護保険の給付外とする改悪は、サービスが後退し介護難民をふやすことにつながり、重度化に拍車をかけるのではないかと。田尻町独自にサービス水準を維持する努力をすべきである。

答 決して介護難民を生まないように工夫やみんなで智恵を出し合っていきたい。本年度策定する第6期介護保険事業計画で反映させていきたい。



吉開 育子 議員

問 教育委員会制度改正案について所見を問う

答 国会の動向を見て検討する

問 政府は教育委員会制度を変えるための法案、中央教育行政法改正案を国会に提出し審議されている。その内容は今の教育委員会に問題があるからと政治権力が教育を支配しようというものである。それには全国の教育委員の68%が反対、朝日新聞の世論調査でも75%が「政治家が学習内容をゆがめることのないよう歯止めが必要」と答えている。日本共産党は、政治的立場、教育政策での違いをこえて「政治が教育を支配する制度改悪はおかしい」という1点で共同を広げたいと考えている。所見をうかがう。

答 **学事課長** 国会で審議されているので、今後の動向をみて対応を検討したい。

問 学童保育の対象を6年生まで拡大を

答 アンケート結果を参考にする

問 児童福祉法は、学童保育の対象児童を6年生まで引き上げた。保護者の要求と合致している。町長は公約に「女性の社会進出しやすい環境づくり」をにかけており、公約実現の追い風にもなっていると考え。学童保育の対象を6年生まで引き上げるよう求める。

答 **こども課長** 現在、小学生を持つ保護者に行ったアンケートを集計中であり、その集計結果を今後の計画策定や施設計画についても参考にしたい。



東 小夜子 議員

問 地域防災を推進する防災士の育成は

答 考えていきたい

問 防災士は防災や救急法の知識・技能を持ち、災害時には避難誘導や救助、避難所の指揮などを担う人。日本防災士機構が認定する民間資格で、防災士研修講座を受講、履修し公的機関が主催する救急救命講習を受けて修了証を取得し、資格取得試験に合格した人のことである。資格を取るためには6万円位かかる。自治体で補助金を出している所もあるが、田尻町では防災士の育成をどの様に考えているのか。

答 **町長** 防災に関する知識をもって生かしていく防災士は必要と理解しているので考えていきたい。

問 吉見墓地の拡張に伴い墓地行政のあり方は

答 行政だけでは難しい

問 無縁墓地も増えている中で、墓地の拡張だけではなく建物の中に納骨堂をつくることも考えるべきではないか。

また、公営墓地でいいのか、価格、公園墓地など墓地行政のあり方を考えるべきではないか。

答 **町長** 今は管理から全て町でやっているが、この時代に合った墓地をどの様にしていくか、真剣に考えていかなければならない。しかし、行政だけでは難しいことを理解してほしい。

議会新役員が決まりました

平成26年第2回臨時会を
平成26年5月9日に開催

議長に高木謙治氏、副議長に中川達夫氏、監査委員に大門久恭氏

平成23年第1回臨時議会から申し合わせによって議長・副議長の改選時期を2年としたため、今回は議長・副議長を除いた常任委員会等の各委員が選任されました。

議会各種役員一覧表

※ (正) 委員長 (副) 副委員長

総務建設常任委員会	(正) 仁部順行 (副) 小川雄司	東小夜子・大門久恭・高木謙治
文教厚生常任委員会	(正) 伊藤幸男 (副) 吉開育子	明貝一平・中川達夫・坂口 実
議会運営委員会	(正) 明貝一平 (副) 坂口 実	小川雄司・東小夜子・中川達夫
空港関連対策特別委員会	(正) 仁部順行 (副) 小川雄司	東小夜子・大門久恭・高木謙治
議会改革特別委員会	(正) 中川達夫 (副) 大門久恭	仁部順行・明貝一平・吉開育子・小川雄司・東小夜子・高木謙治 坂口 実・伊藤幸男
災害対策特別委員会	(正) 小川雄司 (副) 東小夜子	仁部順行・明貝一平・吉開育子・中川達夫・大門久恭・高木謙治 坂口 実・伊藤幸男
議会だより広報委員会	(正) 中川達夫 (副) 吉開育子	明貝一平・大門久恭・高木謙治
農業委員会	仁部順行・吉開育子	
都市計画審議会	小川雄司・東小夜子・大門久恭・坂口 実	
浅草共有山組合会議	明貝一平・中川達夫・高木謙治・伊藤幸男	
泉佐野市田尻町清掃施設組合議会	小川雄司・東小夜子・坂口 実・伊藤幸男	
泉州南消防組合議会	高木謙治・仁部順行	

委員会報告

総務建設常任委員会

委員長 仁部 順行

審査結果並びに経過報告 (6月9日開催)

◎平成26年度田尻町一般会計補正予算(第1号)の件
(7,009万8千円の増額) 【賛成3、反対1で可決】

問 マイナンバー制度による個人情報の提供範囲については、どうなっているのか。

答 マイナンバー制度の利用については、社会保障、税、災害対策の各分野となっており、当面の利用はこれらに限られている。また、個人情報保護等を目的とした例外的なマイナンバーの利用に関しては、例えば、衆議院や参議院が、法令で定められた審査や調査を行う場合や裁判所が、法令で定められた手続きや裁判を行う場合、また警察であるとか国税庁の職員が検査を行う場合などに利用範囲が限定されている。

問 住民への周知については、どうしていくのか。

答 住民には来年の10月から個人番号が記載された通知カードが送付されることになっている。また、国からの広報に関する情報提供が届けば、すぐさま広報活動をしていきたい。

反対討論 完全になりすまし犯罪を防止する手だてがない。また現在、地方自治体の行政事務情報が99.9%管理されており、このシステムを導入する理由がない。

賛成討論 なりすまし犯罪については、田尻町の場合個人の顔が見えるので対応できる。またこの制度は、住民にとって利便性が向上することになる。

文教厚生常任委員会

委員長 伊藤 幸男

審査結果並びに経過報告 (6月10日開催)

◎田尻町老人医療費の助成に関する条例等一部改正の件
(条例等の一部改正) 【全会一致で可決】

問 今回の改正は、条文中の法律の名称が改められることに伴うものであるが、今回の法律等の改正により、どのようなメリットがあるのか。

答 この法律の名称が改められた理由は、中国残留邦人等が死亡後、ともに日本に移り住んだ配偶者に対しても中国残留邦人等が受け取っていた老齢基礎年金の3分の2に当たる額を支給することとなったためである。

◎平成26年度田尻町一般会計補正予算(第1号)の件
(7,009万8千円の増額) 【全会一致で可決】

問 今回の墓地拡張整備により、区画数はどれくらい見込んでいるのか。

答 区画数は、これからの基本設計等を踏まえて算定していきたいと考えているが、敷地面積からの単純計算では目安として400区画位は設置できると予測している。

問 墓地使用料の見直しは、検討しているのか。

答 用地購入費、造成費、墓地管理費など諸々の費用を墓地使用料に反映させていきたい。

◎平成26年度田尻町国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)の件
(194万4千円の増額) 【賛成3、反対1で可決】

問 マイナンバー制度を導入すると何が変わるのか。

答 マイナンバー制度が必要となった理由としては、年金記録問題のようなミスをなくす効果や添付書類の削減

この人にインタビュー・100号記念に寄せて

など行政事務手続きの簡素化、また、大災害時における支援に活用することができる。

反対討論 マイナンバー制度は、行政事務のうち役立つと思われる事務が0.01%しかない。

◎平成26年度田尻町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)の件

(139万9千円の増額) 【賛成3、反対1で可決】

問 マイナンバー制度の改修は職員で行うことができるのか。

答 電算システムの構築等については、専門性が必要となるため、職員で行うことができない。

反対討論 予算を使ってマイナンバー制度を導入しなく

ても、今までどおり業務を行なうことができる。

◎平成26年度田尻町介護保険特別会計補正予算(第1号)の件

(295万4千円の増額) 【賛成3、反対1で可決】

問 この補正予算もマイナンバー制度を導入するためのシステムの改修費となっているが、これまで介護保険事務を行ってきた中で、間違ふことや手間がかかることがあったのか。

答 これまでも介護保険事務については、適正に行ってきたが、このシステムを導入することにより、より事務の効率化が図れるものと考えている。

反対討論 マイナンバー制度を導入しなくても、これまで適正に業務を行ってきた。

この人にインタビュー



Q 議会だよりを発刊した経緯は。

A 当時は一般質問を行う議員が少なかったので、議会だよりを発刊することで、一般質問を行う議員が増えたりして、議会の活性化と開かれた議会を目指していきたいという思いがありました。また、発刊時期については、田尻生誕100周年記念に合わせました。

Q 発刊するにあたってのご苦労は。

A 当時議会だよりを発刊していた府下町村は、熊取町議会と豊能町議会のみであったので、この2議会に教えて

前 田尻町議会議員

元(創刊時)議会だより広報委員長

齊藤 義春さん(70)

もらいに行きました。この2議会では議会だよりの編集作業を議会事務局の協力を求めないで広報委員のみで行っていました。本町議会としても、編集作業を広報委員のみで行うことになり、委員長が結果的に編集作業をまとめることになりました。特に創刊号は、ゼロからのスタートであったので、レイアウト等に関しては広報担当職員や印刷業者に助言してもらいながら仕上げを行ったことを思い出します。

Q 日頃より健康に気をつけていることは。

A 頭の回転を良くするために、暗算や漢字を書くことを心掛けています。また、農作業で土をいじることにより癒され、また作物の成長を楽しみに、早朝より畑に出かけています。

「お気がるミーティング」を開催しました

(4月25日)

17名の方々にご参加いただき、桜の木の伐採について意見交換を行いました。みなさんもお気がるにお申し込みください。(議会事務局：TEL 466-5000)

100号記念に寄せて

田尻町長 原 明美



議会だよりが平成元年11月の創刊以来、今号で記念すべき100号を発刊されましたことを心からお祝い申し上げますとともに、これまで編集・発刊に携わってこられた皆様の熱意とご尽力に対しまして、深く敬意を表します。

さて、議会だよりは、町民に議会活動のありのままをお伝えすることを最大の目標としてスタートされ、今日では「開かれた議会」を実現していくための手段として重要な役割を果たしています。

この100号に至るまでには、紙面構成など様々な工夫を凝らして発刊されてきたことと思います。その中でも私が注目するのは表紙の部分。88号からタイトルを「たじりの風」とされたとのことですが、“風”の字が特徴で、最後のはねるところは風が吹いている様子を表現しているとのこと。常に議会内に新しい風を吹き込もうとの意識が感じ取れます。もう一つ、このタイトルの下に4桁の数字が並んでいます。この数字は何を表しているかご存じですか？ピンときた方はかなりの「たじり通」。そう、田尻町の人口です。説明がないのでわかりませんが、その号の議会が開会された月の1日現在の人口で、私としては気になる数字です。

こうしたアイデアも、町民に議会活動を身近に感じていただく議会だよりでありたいとの表れであると思います。

創刊100号という節目を契機に、今後とも更に充実した広報誌として発刊されますことをご期待申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。